

## トックリキワタ

学名	Ceiba speciosa
科名	パンヤ
別名	ヨイドレノキ
区分	まちかど しょくぶつ 街角の植物
分布	みなみ げんさん 南アメリカ原産 (ブラジル、アルゼンチン等)

葉の形	ひしんけい 被針形
葉の縁	きよし 鋸歯
葉の先	えいけい 鋭形
葉の種類	たしゆつしょうじょうぶくよう 多出掌状複葉
葉の付方	ごせい 互生
葉の基部	がた くさび形
実の種類	さくか 蒴果
花・萼色	ちちいろ 桃色



### 説 明

ブラジル<sup>ちゅうなんぶ</sup>中南部、アルゼンチン<sup>げんさん</sup>原産の高<sup>たか</sup>さ 20m くらいになる<sup>らくようせい</sup>落葉性の<sup>ごうぼく</sup>高木で、幹が<sup>みき</sup>トックリ状<sup>じょう</sup>になり表面に<sup>ひょうめん</sup>棘<sup>とげ</sup>があるのが<sup>とくちょう</sup>特徴です。

<sup>らくよう</sup>落葉した<sup>えだ</sup>枝に<sup>けい</sup>径12-15 cmほどの<sup>おお</sup>大きな<sup>はな</sup>花を<sup>さ</sup>咲かせ、一面が<sup>いちめん</sup>桃色<sup>ももいろ</sup>になります。<sup>がいろじゆ</sup>街路樹<sup>おお</sup>として<sup>おほ</sup>多く<sup>りよう</sup>利用<sup>りよう</sup>されています。